

瀬戸内海の豊かで美しい里海 をめざす景観のあり方 - 瀬戸内海固有の景観多様性の継承 -

2012.2.23

奈良県立大学地域創造学部

西田 正憲

6つの基本的考え方の1つ

「自然景観及び文化的景観の保全」とは何か

景観の保全・形成の目標

豊かで美しい里海の景観の継承

1. 瀬戸内海らしさ・独特の風土性の持続
2. 景観多様性の評価
 - 自然景観 - 人文景観
 - 貴重な景観 - 身近な景観
3. 島嶼景観 - 近景で見る内部景観 - の重視
4. 従来法令から抜け落ちてきた景観の照射

「瀬戸内海らしさ」とは何か 過去の風景写真集等からの検証

➤ 1930年頃の風景

1930 『日本地理風俗大系』・1931 『日本地理大系』

➤ 1960年頃の風景

1959・60 『瀬戸内海』中国新聞社

➤ 現代の風景

1980・81 緑川洋一 『備讃瀬戸』『笠岡諸島』『日生諸島』
山陽カラーシリーズ

1998 『海からの伝言 新せとうち学』中国新聞社

2005 高橋毅 『瀬戸内の楽園』

2007 『瀬戸内海は語る せとうち風景写真集』

瀬戸内海環境保全協会

風景の遺伝子 - 伝統の風景

➤ 1930年頃

農の風景、工の風景、商の風景、暮らしの風景

特に塩田の風景

島々の段々畑・傾斜畑の田園の風景

➤ 1960年頃

花の風景、オリーブの風景

花の瀬戸内海、穏和な瀬戸内海のイメージ

工の風景

工場・コンビナートのポジティブな風景

暮らしの風景

人々の活気に満ちた島々の風景

伝統の風景と斬新な風景

- 1980年頃 緑川洋一(1915 - 2001)
瀬戸内海の生業の風景・・・花の風景、養殖の風景、港町の風景
今日の文化的景観の先取り、瀬戸内海イメージの決定付け
- 1990年代以降
瀬戸内海らしい伝統の風景と斬新な風景
伝統の風景
農業の風景、漁業の風景、採石の風景、交通・運輸の風景
特に花の風景、段々畑・傾斜畑の風景、港町の風景
斬新な風景
干潟・藻場の風景、養殖の風景・・・生物多様性・文化的景観の風景
特にアマモの緑なす藻場の風景
コンビナートのネガティブな風景がシルエットの美しい風景に変貌
産業社会から情報社会へ枠組み変化→産業景の相対化・風景化

風景の遺伝子の継承

➤ 2000年代

2005高橋毅『瀬戸内の楽園』

2007『瀬戸内海は語るーせとうち風景写真集一』

瀬戸内海環境保全協会

2008田中慎二他

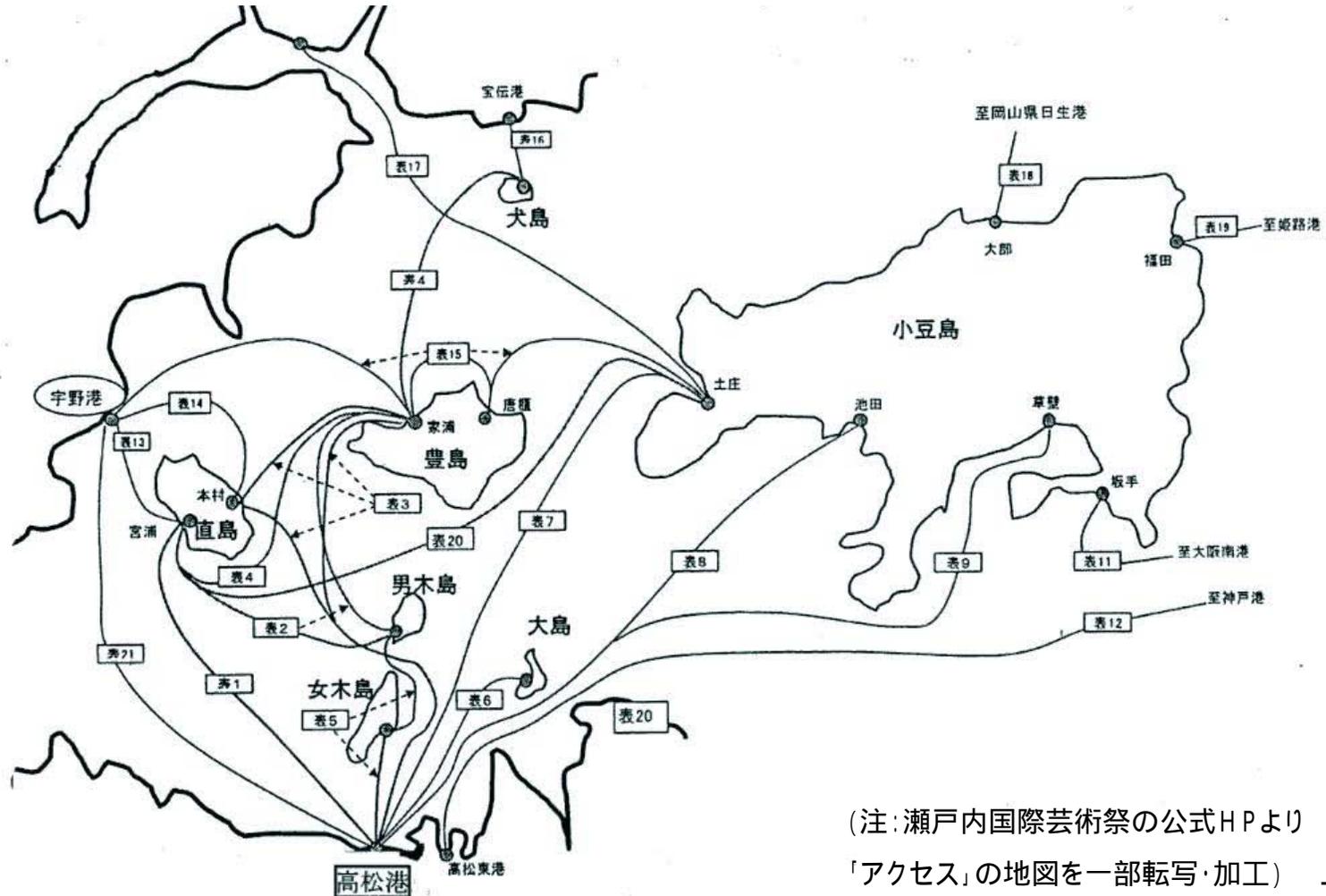
『ふるさとの海 瀬戸内の人・町・暮らし』

2011小林伸一郎『島波 瀬戸内景』

花、段々畑・傾斜畑、港町の風景などの
瀬戸内海らしい風景が常に確認され、
再生産されて、流通・普及

風景の見方を変えた瀬戸内国際芸術祭2010

- 既知の風景(日常性)から未知の風景(非日常性)へ -
- 遠景から近景へ・自然史の風景から人類史の風景へ -

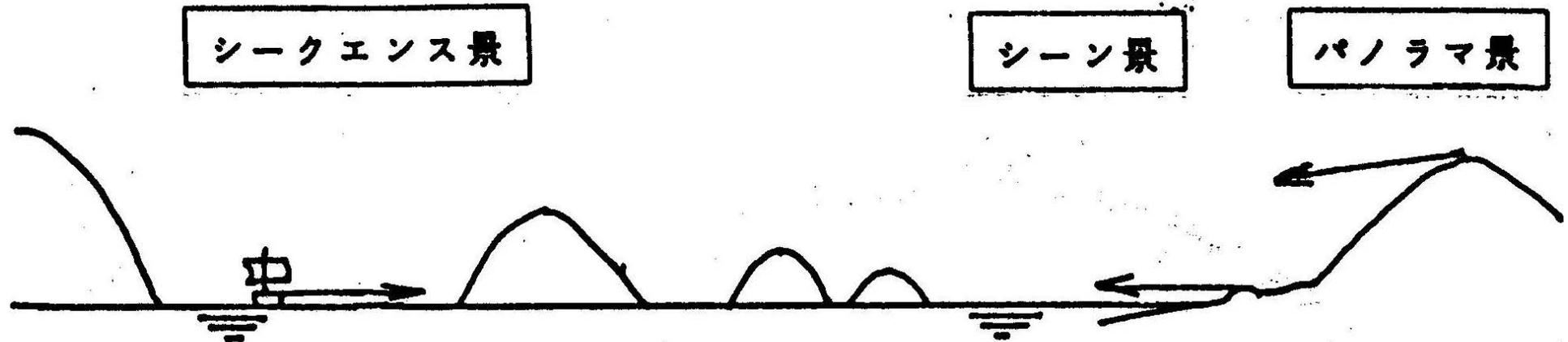


(注:瀬戸内国際芸術祭の公式HPより

「アクセス」の地図を一部転写・加工)

表-2 瀬戸内海の多島海景の分類

視 点 (標高 m)	視線	島々	多島海景
海岸や高台等 (0 ~ 50)	— 水平 —	— 重複 —	— シーン景
山地の社寺等 (50 ~)	— 俯瞰 —	— 分散 —	— パノラマ景
航行する船 (0 ~ 5)	— 水平 —	— 重複 —	— シークエンス景





直島







豊島







女木島・男木島



男木島

自然風景へのまなざし

地域分類

原生的自然
 山岳地域
 中山間地域
 里地里山
 近郊地域
 都市地域
 二次的自然



保護制度

世界自然遺産
 原生自然環境保全地域
 国立公園・国定公園
 文化的景観
 生産緑地・都市緑地
 風致地区・都市公園

1930

1960

1990

1930	s	審美的な評価	壮大な山岳景	...観光振興・地理学
1960	s	自然史の評価	原生林・亜熱帯林	...原生保護・生態学
1990	s	人類史の評価	湿地・里地里山・農業景	...生物多様性・文化的景観

(注:西田正憲『自然の風景論 - 自然をめぐるまなざしと表象 -』2011清水弘文堂書房)

瀬戸内海の景観保全等

従来・・・貴重な景観 → グローバルな価値、国・地方レベルの価値

- 自然公園法 : 国立公園・国定公園・府県立自然公園
- 文化財保護法 : 史跡・名勝・天然記念物
伝統的建造物群保存地区
- 都市計画法 : 美観(景観)地区・風致地区
- 瀬戸内海特措法 : 自然海浜保全地区

近年・・・身近な景観 → 地域固有性、地域らしさ、ローカルアイデンティティ

- 文化財保護法 : 文化的景観
- 景観法 : 景観計画区域
- 歴史まちづくり法 : 歴史的風致維持向上地区
- 百景・百選 : 人と自然が織りなす日本の風景百選
漁業漁村の歴史文化財産百選
ヘリテージング100選 日本の歴史的風土100選
にほんの里100選 ため池百選等

瀬戸内海特有の風景の遺伝子 - 生業の風景の継承の必要性 -

伝統の風景・・・従来の遺伝子

1. 農の風景：農業、園芸、漁業、塩田、干潟・藻場
2. 工の風景：採石・石切場、加工業・製造業、工場
3. 商の風景：市場、商店街、交通・運輸・港湾
4. 暮らしの風景：町並み、生活、風俗

特に花の風景、段々畑・傾斜畑の風景、港町の風景

斬新な風景・・・新たな遺伝子

1. 干潟・藻場の風景
2. 養殖の風景
3. コンビナートの風景-近代化遺産から高度経済成長遺産へ-
特にアマモの緑なす藻場の風景

提言

瀬戸内海景観資産の登録・地区指定

1. 瀬戸内海景観資産登録：瀬戸内海らしい景観のリストアップ
 - 湿地 - 干潟・藻場・河川・湿原・用水路・ため池
 - 生業景観 - 農林漁業景観：段々畑・棚田・花卉栽培・漁港
 - 産業景観：加工業・製造業・工場・コンビニート
(近代化遺産から高度経済成長遺産まで)
 - 交通運輸景観：橋梁・港湾・航路・灯台
 - 生活景観：集落・市場・商店街
2. 瀬戸内海景観資産地区：自然人文融合景観 - 持続可能な景観
 - 島嶼景観資産地区・・・島の生業景観の島毎保全
島のエコミュージアム化
 - 沿岸景観資産地区・・・湿地 + 生業景観
 - ランドスケープ・ネットワーク(景観遍路回廊)
・・・瀬戸内海をめぐるツーリズム